



### さあ衆議院戦へ！

衆議院選の公約発表

◆消費税率三年間ゼロ

◆飲食店などへの営業短縮  
や休業要請は保証とセツ  
トで行う

◆生活困窮者に特別給付金  
十万元の支給

◆公立病院の統廃合方針の  
撤回

◆女性の貧困問題や自殺防  
止に取り組む

◆南西諸島の  
軍事基地化  
に反対

◆核兵器禁止  
条約に署名  
批准する

◆原発ゼロ基本法の成立等



## 「8・15 戦争に反対する県民集会」

七六年目の終戦記念日を迎  
え、今年も「八・一五戦争に  
反対する県民集会」に参加し  
ました。（コロナ禍で人数制限）

講演では名古屋大学・飯島

慈明教授が次の二点に  
ついて触れられた。

一つは南西諸島の基地  
化について



ソ連の崩壊によって冷  
戦期は終了し、今は台

湾海峡有事を想定し、中国を

太平洋に進出させないこと、  
そのために自衛隊が米軍の代  
わりに南西諸島に増強されて

いる。

①与那国島 一六〇人

②石垣島 五〇〇人

③宮古島 三八〇人

④奄美大島 五六〇人

⑤馬毛島は軍事訓練と出撃拠  
点へと。

沖繩本島と周辺島々が軍事基  
地化とされている。集团的自  
衛権が行使されれば島民の命

に係わることになる。

二つには「重要土地等監視及  
び利用規制法」について

安全保証上重要とした米軍基  
地・自衛隊基地、そして原発

等の重要な施設から約一キロ  
周囲や国境離島を「注視区域」

に指定し、土地取引や利用を  
調査し規制するもので、運用

によっては強制的な土地収用  
も可能となっている。

戦争のできる国づくりが進  
められている。

飯島教授は、政治を動かす  
のは「世論」と言われた。確

かに検

事総長

黒川問  
題、西  
村大臣  
の飲食  
店恫喝



世界1危険だといわれる  
普天間飛行場

発言を撤回させたのは国民の  
声。  
総選挙で菅・自公政権にノー  
と、国民の声を大きなものと  
するためにも社民党が頑張り  
ねばと痛感した。  
社民党県連合幹事長 馬場徳明

8月に行われた横浜市  
長選挙で、立憲推薦、  
社民・共産支援の横浜  
市立大学教授の山中竹  
春氏がトップ当選を果た  
しました。

山中市長が社民党神  
奈川県連にお礼の挨拶  
にこられました。

### 山中竹春 横浜市長 誕生！



山中市長と大庭社民党横浜市連合代表

### 横浜市長選の結果

山中竹春	50万6392票
小比木八郎	32万5947票
林 文子	19万6926票
田中 康夫	19万4713票
松沢 成文	16万2206票
福田 峰之	6万2455票
太田 正孝	3万9802票
坪倉 良和	1万9113票

戦争体験者の言葉が胸に響きます！

生き延びた者の使命

臼杵市

北山 為友(100)

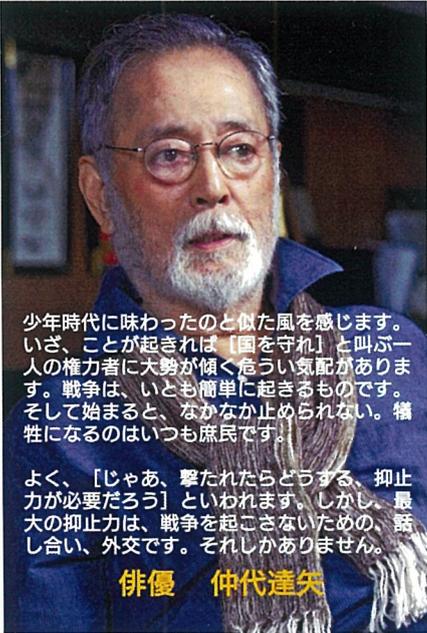
◇先月、100歳の誕生日を迎えました。今まで大きな病気もしていません。これからも大好きなゲートボールを楽しみながら、一日一日を大切に生きたいと思います。

◇今、気になることがあります。戦争の怖さを知っている人が、だんだんと少なくなっていることです。これまで、割合に過去を振り返らずに過ごしてきましたが、この経験だけは忘れることができません。

◇戦禍で多くの先輩、知人を失いました。そんなことは気にせず、気楽に暮らせばいいという人もいますでしょう。しかし、かわいい孫やひ孫が再び戦禍を被るのではないよう、平和の尊さを訴え続けるのが生き延びた者の使命だと考えています。

◇もうあんな思いはしたくありません。戦争放棄をつたった憲法第九条を、これからも堅持すべきです。

最大の抑止力は話し合い、外交です。



少年時代に味わったのと似た風を感じます。いざ、ことが起これば【国を守れ】と叫ぶ一人の権力者に大勢が傾く危うい気配があります。戦争は、いとも簡単に起きるものです。そして始まると、なかなか止められない。犠牲になるのはいつも庶民です。

よく、【じゃあ、撃たれたらどうする、抑止力が必要だろう】といわれます。しかし、最大の抑止力は、戦争を起こさないための、話し合い、外交です。それしかありません。

俳優 仲代達矢

写真はFBより

憲法第九条を、これからも堅持すべきです。大分合同新聞 読者の声より

上記の北山さんに筆者はお会いしたことはありませんが、大分合同新聞に度々登場される方です。



昨年、白寿を迎えての大きな記事と、今年の百寿を迎えての記事に感銘しました。

七十代で奥様を亡くされた後は自分で料理、ゲートボールの練習は欠かさず仲間とお茶も楽しみ、近くのスナックにも行き馴染み客との話を楽しむ、川柳のコーナーにも投稿。

今回は「生き延びた者の使命」として読者の声に投稿されました。大きな拍手を送りたい！

今や百歳の時代と言われているかもしれませんが、こんなスーパー高齢者になりたい！

教宣部 片山和雄



社民党大分支部連合第26回定期大会

社民党大分支部連合は8月27日に第26回定期大会を開催した。(コロナ禍で人数を制限)来賓として県連合久原代表が駆けつけてくれました。

二村大分支部連合代表は「当面する衆議院選挙勝利に向けて全力を挙げる」と力強く挨拶、続いて高野幹事長より党務報告と選挙闘争を勝利するための支部組織の強化、平和・人権を守る取組み、党の存在意識を高める取組み、などの運動方針案が提案され満場一致で採択されました。



最後に、二村代表の団結ガンバローで閉会しました。

なお、立憲との合併により役員が不在となった副支部長に後藤昭憲氏を選出しました。

党員の登場で～す！



金子良一さん

私は55才で禁煙した頃、禁煙ストレスを解消するため卓球を始めました。

11月で70歳になりますから15年間続けています。おかげで禁煙にも成功し、健康を維持しています。

やり始めた頃は試合に出ることなど考えていなかったのですが、宗方支部党員の片山さんが所属している上宗方卓球クラブに加入させてもらった以後は、大分県卓球連盟主催の県大会にも出場するようになりました。

とくに、出場資格50才以上の県ベテラン大会では、A・B・C・D級のクラス別で、D・C・B級まで優勝を経験しました。その後、A級に進むも、なかなか勝てず、再びB級に戻りましたが、7月31日に行われた大会では久々3位になりました。

まだまだ元気です！編集者の方に、お祝いのメールを頂いたので寄稿した次第です。

金子 良一